

## 第2回 市民健康講座 レポート

平成22年5月30日（日） 13時～15時  
山内地区センター共催  
「イキイキ長寿健康法—アトピーからガンまで」



テレビなどでもおなじみの東京医科歯科大学名誉教授の藤田紘一郎先生をお迎えし、細菌や寄生虫との共存、現代医学が忘れてしまった自然との調和や人が本来持つ生命の強さ、免疫力についてやさしく解説して頂きました。予想を超える230名の参加があり、身近な質問が多く出されました。

ばいきん学の中でも熱帯病が専門な先生の“あつい”だじゃれが冴えわたる笑いのたえない講演となり、まさに、先生がおっしゃる“笑いはNK活性を高める”そしてそのことにより、免疫力が高められるということを実践する有意義な講演となりました。

また、先生のカリマンタン島での実体験や1万年前にほぼ完成された人類はその後ほとんど進化していないため、その当時に近い生活をするることにより免疫力が高められると主張されるユニークな切り口、そして、実際に先生自身が腸内に“サナダムジ”を飼っていらっしゃるといふ驚きの発言もあり、本当に“あっ”という間に終わったと感じてしまう程楽しく、大いに盛り上がった素晴らしい講演でした。

現代の行き過ぎたキレイ社会がアトピー等の現代病をもたらしていると言えられる言葉に考えさせられる講演でもありました。 (二本柳)



著書を購入された方に温かなメッセージ  
とともにサインをしている藤田先生

